

島根県立浜田商業高等学校 PTA の実践（２年次終了）

1. 島根県立浜田商業高等学校 PTA の特徴

昨年に続き会長、副会長をはじめ、女性の評議員が多く母親パワーで活き活きと活動中である。学校を盛り上げるためにいろいろなアイデアや意見を出し合い、教職員とも相談協力して動くことのできる保護者の皆さんである。本校の PTA 評議員の方に細かな分担や役職はなく、みんなが協力する体制になっている。

2. 特色ある取組

(1) 取組の概要

- ① あいさつ運動（詳細は（２）①）
- ② メッセージボード（詳細は（２）②）
- ③ 「さわやか浜商」幟旗製作
- ④ 花壇やプランターの整備・美化
- ⑤ 本校主催の講演会参加
- ⑥ 公民館活動（人権同和教育講演会）参加
- ⑦ 人権に関する書籍展示



(2) 取組の詳細（ア ねらい イ 期日 ウ 会場 エ 内容）

① あいさつ運動

- ア ・あいさつを通して人間関係を深める。
・ビジネスマナーを大切にする浜商生を実現する。
- イ 毎月第２水曜日 7:50～8:40
- ウ 生徒昇降口・校門
- エ 保護者の皆さん、教職員、生徒会が協力して、登校してくる生徒たちに大きな声であいさつをする。



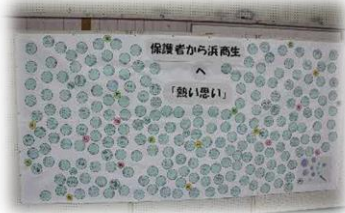
② メッセージボード

- ア ・保護者の思い・考え・願いなどを生徒に伝える。
・生徒たちが親の思いや考えを知り、一層勉学や部活動に励むことを願う。
- イ 令和6年9月3日・4日の学園祭で掲示
- ウ 本校体育館
- エ 本校の保護者全員にメッセージカードを配布し、我が子や浜商生に伝えたい思いや願いを書いていただくようお願いし、7割の保護者のみなさんから回答を得た。生徒たちも興味・関心を持ち、メッセージボードを見ながら驚きや感激の声をあげていた。

健康が一番 がんばらなくていいよ、でもあきらめないで
思いやり たくさんの感謝を 青春ってかけがえがないもの など

③ 「さわやか浜商」幟旗作成 令和6年7月

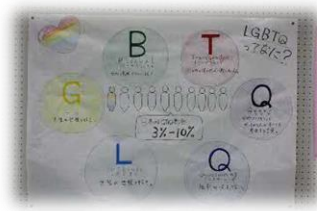
PTA 評議員会の「幟旗を作成し行事の際に立てるとよい」という意見に基づき教職員と生徒が協力し、ろうけつ染めで10本の旗を作成し使用している。



メッセージボード



花壇



図書委員会

- ④花壇やプランターの整備・美化 令和6年4月～継続中 生徒昇降口や中庭
花の苗や球根を保護者や教職員、生徒が協力して植え育成中

- ⑤本校主催の講演会 令和6年10月15日(火) 本校体育館
「自分に合った！自分の強みを生かした！学習や生活の仕方を考えていこう！」

講師：島根大学准教授 宮崎 紀雅さん

ねらい：自分を見つめ自分を理解することで、自分そして他者の人権について関心や学習意欲を高める。

- ⑥公民館活動（人権・同和問題講演会）参加 令和6年9月16日(月)
周布まちづくりセンター 講師：坂本義喜さん
「いのちをいただく～みいちゃんがお肉になる日～」

- ⑦人権に関する書籍展示 令和6年9月学園祭1・2日目 本校体育館
「LGBTQ」について考えるための書籍展示



令和6年1月より 図書館
人権を考えるための書籍展示継続中



(3) 取組を終えて（成果と課題）

- ・PTA 会長や PTA 役員の方のご意見で始まった「あいさつ運動」を昨年度から毎月定期的に保護者・教職員・生徒会が協力して実施している。来年度以降も保護者の皆さんや教職員の協力を得て実施継続ができるよう願っている。
- ・昨年度同様メッセージボードで保護者の意見を生徒たちに知らせる取組は、生徒たちにとって保護者の願いや考えを知るよい機会になった。また多くの保護者の方に協力いただく PTA 活動のひとつとなった。
- ・保護者や生徒たちと協力し花壇やプランターを整備し、花をたくさん植えたことで環境美化にもつながり生徒たちの「きれい・かわいい」というやさしい気持ちを生み出すことができている。
- ・本校での講演会は、生徒たちが自分に合ったそして自分の強みを活かすことのできる学習や生活の仕方を考えていくきっかけになったと考える。この学びを通じ、自分に自信を持ち自分も周りの人も大切にできる人に成長できるよう期待する。
- ・公民館活動への参加として、「人権・同和教育講演会」を案内したところ、生徒10名と教職員や保護者の方が8名ほど自発的に講演会への参加があった。校外での講演会への関心も持ち積極的に参加する思いを持てたことは、昨年度から2年間「人権についての取組をしてきている」ことの成果だと考える。
- ・2年間の指定を受け実施してきたこれら取組が今後も PTA 活動の一環として継続していくことができるよう保護者・教職員でますます盛り上げていきたい。